

# 掲示板

皆さんの貢献です。研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、不用品の贈呈・交換・求文献などにご利用下さい。

この欄への掲載については、日本化学会ホームページ [www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html](http://www.chemistry.or.jp/journal/kakou-1/keijiban.html) をご参照下さい。

なお、内容などが変更となる場合がございますので、最新の情報は掲載元のHPなどでご確認ください。

## 徳山科学技術振興財団 2026年度国際交流助成の公募

徳山科学技術振興財団では2026年度国際交流助成の公募をしていま

す。助成対象：新材料およびこれに関連する科学技術分野の海外における国際会議（2026年6月～2027年5月開催）に参加する研究者（ただし、国内の大学、大学共同利用機関

または高等専門学校に常勤する45歳未満の者）。助成金額：1件20～50万円（開催地により異なる）、約10件。応募期間：2026年2月1日（日）～3月19日（木）12時必着。応募方法：下記HPに記載してありますので、ご確認の上、ご応募下さい。連絡先：745-8648 山口県周南市御影町1-1（公財）徳山科学技術振興財団 電話（0834）34-2581 FAX（0834）33-3593 E-mail: [zaidan@tokuyamagr.com](mailto:zaidan@tokuyamagr.com) 詳細はHP（<https://www.tokuyama.co.jp/zaidan/>）をご覧下さい。

## 第51回（令和8年度）

### 井上春成賞の募集

対象：大学等や研究機関などの独創的な研究成果をもとにして企業が開発、実用化した技術のうち、科学技術の進展に寄与し、快適な社会の形

成、経済の発展、健康福祉の向上などに貢献したもの。表彰：原則2件（表彰技術毎に研究者1名、企業代表者1名）。授賞者に対し賞状、賞牌。研究代表者には研究奨励金200万円。応募締切：推薦書（電子データ）：令和8年2月27日（金）12時必着。推薦書（原本）と付属書類：郵送にて同日消印有効。贈呈式：令和8年7月23日（木）於日本工業俱楽部会館。主催：井上春成賞委員会/共催：国立研究開発法人科学技術振興機構/後援：一般財団法人新技術振興渡辺記念会 問合先：332-0012 川口市本町4-1-8 川口センタービル15F 国立研究開発法人科学技術振興機構内 井上春成賞委員会事務局 担当：矢口、山口。電話（048）226-5618 FAX（048）226-5651 E-mail: [inouesho@jst.go.jp](mailto:inouesho@jst.go.jp) 応募要項等詳細は弊賞HP（<https://inouesho.jp/>）をご参照下さい。

## “掲示板”欄への掲載申込について

### ①掲載対象

- ①“掲示板”欄への掲載申込みは、本会会員を対象とした化学に関する内容に限ります。
- ②掲載する内容は、研究助成金・補助金・賞などの候補者公募、求文献、不用品の贈呈・交換などです。
- ③同一原稿の掲載は1回に限ります。
- ④講演会などの行事の開催案内は掲載できません。本会の共催・協賛・後援を得て、『講演会・講習会』欄にご投稿下さい。

### ②字数制限と掲載例

- ①原稿は600字以内で作成して下さい（英文は和文の0.55字で換算）。この文字数を超える原稿は、内容を省略し、題名、申込のみを掲載します。
- ②掲載例として本会ホームページに最新号のPDF版を公開しております。<https://www.chemistry.or.jp/journal/chemical-industry> より「化学と工業」の関連リンク「最新の掲示板」をご覧下さい。

### ③原稿締切日と掲載月

- ①原稿締切日は、毎月25日です。前月26日から当月25日までの投稿原稿は自動的に翌々月号に掲載となります。
- ②通知された掲載月以外に掲載希望の場合は専用投稿フォーマットの“連絡事項”欄に明記して下さい。

### ④原稿作成と投稿方法

- ①原稿は専用投稿フォーマットを使用して下さい。

### ②専用フォーマット使用方法

- A) 数字、英数字は半角で入力して下さい。
- B) 機種に依存する文字の注意；機種に依存したり、インターネットでの転送を保証されていないため使用できない文字がありますのでご注意下さい。

#### 【使用できない文字例】

- 半角カナ；カタカナ、記号（約物）；。〔（・）等
- ローマ数字；I II III IV、丸数字；①②③④
- テキスト上で表現できない文字（外字、作字）については使用を避け

て下さい。なお、人名・地名等の固有名詞で止むを得ない場合は●で代用し、投稿フォーマットの“連絡事項”に●印の指示を記入して下さい。

- D) 文書中で書式指定（上付き、下付き、イタリック体）を希望の場合は、タグ付け（HTML形式）をして下さい。

【見本】・上付；P<sup>2+</sup>→P <sup>2+</sup>  
・下付；CO<sub>2</sub>→CO <sub>2</sub>  
・イタリック；italic→<i>italic</i>

③原稿の作成が終りましたら、画面下の送信内容確認ボタンをクリックし、送信内容をご確認下さい。内容確認後送信ボタンをクリックすると投稿が完了します。投稿後、原稿の校正はできませんのでご注意下さい。

④投稿が完了したら、受理通知メールが発信人宛に返信されます。受理通知メールにて、受付番号、掲載予定期、投稿内容が確認できます。受理通知メールが届かない場合は、正常に原稿が受理されていないおそれがありますので、必ず受理通知メールをご確認下さい。

⑤投稿された原稿は、編集部により所定の様式に整理して掲載いたします。

### ⑥送信後に大幅な訂正が生じた場合

①原稿締切日（当月25日）まで；投稿フォーマットの“連絡事項”欄に先に投稿した際の受理通知メールに記載の受付番号、受理通知メール受信日と原稿差替えの旨を記入し再投稿して下さい。その際、E-mailにて三美印刷宛の旨をご通知下さい。

②原稿締切日以降は原則として訂正はできません。

### ⑦問合先

#### 【投稿に関する問合せ】

日本化学会学術情報部「化学と工業」誌事務局

E-mail: [kakoshi@chemistry.or.jp](mailto:kakoshi@chemistry.or.jp)

#### 【修正に関する問合せ】

三美印刷「化学と工業」誌編集部

電話（03）6807-8212 E-mail: [kakou-shi@sanbi.co.jp](mailto:kakou-shi@sanbi.co.jp)